

放送内容 BROADCASTING CONTENTS

ピカピカ☆日本 | 解決!ゴハン

放送一覧へ

7月14日(月)

印刷する

メインテーマ 転勤族の妻たち

出演者 専門家ゲスト: 奥田美和さん(転妻コンサルタント・産業カウンセラー)  
ゲスト: 室井佑月さん(作家)、内藤剛志さん(俳優)  
リポーター: 瀬田宙大アナウンサー

妻の人生をも大きく変えるのが、夫の転勤です。突然、見ず知らずの土地にわずかの準備期間で移住しなければならぬ転勤族の妻たち。長い年月をかけて育んできた人間関係やライフスタイルが容赦なく「リセット」。自身のアイデンティティーを見失い、どうしてももやもやしてしまうことがあるといえます。

いま、ネット上には「転妻(転勤族の妻)サイト」が作られ、妻たちの声が多数寄せられています。夫の会社の都合に振り回されて自分らしく生きることは許されないのか。番組では、多くの「転妻」取材し、その実態を探るとともに、「転妻」という不利な境遇を逆手にとり、たくましくサバイバルする達人たちの姿から、オンナの生き方について考えていきます。

転妻たちはモヤリーヌ?

番組では全国各地で行われている転勤族の妻たちの交流会、転妻会(てんつまかい)を取材し転妻(転勤族の妻)がどんなことに苦労しているのかを聞きました。すると大きく分けて転妻の悩みは、(1)引っ越し時のこと(時に家具やカーテンのサイズが合わない、夫が引き継ぎや送別会で忙しく荷造りを手伝ってもらえないなど)、さらに(2)引っ越し後の情報集め(特に幼稚園などの教育機関や病院や美容院を探すのが大変といえます)、さらに(3)引越後しばらくの間、孤独になってしまうことなどが分かりました。そして、転妻の悩みを深めるのはこうしたことが(4)「転勤辞令が出る度に何回も繰り返されること」であるのがわかりました。

取材したある女性は夫の転勤と1歳児の育児が重なった上に、赴任地での夫の仕事が非常に忙しかったため、話す相手もなく孤独に陥り引きこもり気味になってしまったと話します。

夫の転勤に合わせて、短いスパンで全国を動く転妻は、友だちづきあいや仕事などの面で苦労しがち。自身も転勤族でこれまで1,000人以上の転妻の悩みを聞いた、転妻コンサルタントの奥田美和さんは、転妻の多くはモヤモヤした思いを抱えているといいます。

奥田さんはこうした転妻特有の悩みを持つ女性を『モヤリーヌ』と名付け、転妻会など同じ悩みを抱える人どうして話してもらおうことでモヤモヤを解消してもらおうとしています。



クリックで拡大

モヤリーヌが変わるために自己分析を

現状に不満はあるけど何がしたいかはっきりしない、そんなモヤリーヌにオススメなのが『自己分析シート』。『私は…』で始まる文や『好きなモノ』を書き出して、自分のモヤモヤを『見える化』します。自分でも気づいていなかった願望や志向が浮かび上がるといえます。

【モヤリーヌ】

- ・「D」が多い…「どうせ…」「でも…」「だって…」
- ・やる前から諦めている
- ・自信がない



クリックで拡大

※その他、出演者の連絡先などはプライバシー保護のため、お教えすることはできません。

最近の放送

- 9/12 プレミアムトーク 吉高由里子
- 9/10 100円グッズ ミラクル使いごなし術 【番組冒頭】 歌者の日プレゼントの話



奥田美和さん  
転妻コンサルタント  
各地で「転妻会」を開く

【番組冒頭】 テンク熱



あさいチリポーター アンケートを通して 番組づくりに一緒に参加しませんか?  
クイズやゲームなどコンテンツも充実!  
詳しくはこちら▶▶

このページトップへ